

2020年9月1日

総合ユニコム株式会社
月刊レジャー産業資料

全国の主要レジャー・集客施設 入場者数ランキング 『月刊レジャー産業資料』9月号(NO.648)発刊

総合ユニコム株式会社（本社：東京都中央区）は、全国の主要なレジャー・集客施設を対象に、最新の運営実績と集客動向に関する独自調査を実施しました。

本調査の年間入場者数に関する集計・分析結果は『月刊レジャー産業資料』9月号(NO.648)特集「レジャー施設 集客ランキング 2020」として、2020年9月1日に発刊いたします。

【調査結果の概要】

5業種トップ10は全体で前年度比9.5%減も 東京国立博物館と広島平和記念資料館が二桁増

◎テーマパーク・遊園地・動物園・水族館・ミュージアムの入場有料施設を対象とした2019年度年間入場者数ランキングトップ10のうち、前年度実績を上回ったのは8施設となった。

◎5業種トップ10の総入場者数は前年度比9.5%減。業種別の増減率では、動物園(12.4%減)、テーマパーク(10.5%減)が二桁減に陥ったほか、水族館(9.9%減)、ミュージアム(6.1%減)、遊園地(5.0%減)と5業種すべてが減少した。新型コロナウイルス拡大に伴って今年2月末頃から臨時休業の措置を講じた施設が多くあったことが大きく影響している。

◎ミュージアムでは、「東京国立博物館」(2,588,632人)が前年度比20.8%増と最大の伸びをみせた。「国宝東寺-空海と仏像曼荼羅」に46万人超が来館したほか、天皇陛下の御即位記念特別展「正倉院の世界-皇室がまもり伝えた美-」(約36万人)、日中文化交流協定締結40周年記念特別展「三国志」(約33万人)といった特別展が集客に貢献した。「広島平和記念資料館」は19年4月に本館展示の全面更新を終え、リニューアルオープン効果で前年度比15.5%増となった。

◎遊園地では、「ひらかたパーク」が13年ぶりに130万人台を回復した前回からさらに増加し、1,377,222人と好調を維持した。プール「ザ・ブーン」やスケート&雪遊び「ウインターカーニバル」、イルミネーション「光の遊園地」などが好評を博した。

【2019年度業種別集客ランキング 上位5施設 ※入場有料施設】

【テーマパーク】 TDR、サンリオ、志摩スペイン村は2月までは好調も、臨時休園で失速

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	千葉県	29,008,000	89.1%
ハウステンボス	長崎県	2,547,000	93.6%
サンリオピューロランド	東京都	1,987,000	90.7%
志摩スペイン村 パルケエスパニーヤ	三重県	1,188,000	97.5%
東京ドイツ村	千葉県	865,370	80.4%

【遊園地】 ひらかたパークが2年連続の130万人台を記録

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
鈴鹿サーキット	三重県	2,042,146	96.8%
よみうりランド	東京都	1,568,189	82.1%
ひらかたパーク	大阪府	1,377,222	105.2%
としまえん	東京都	1,070,127	95.1%
ツインリンクもてぎ	栃木県	851,688	98.7%

【動物園】 大型施設が苦戦するなか、旭山動物園が微増

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
東京都恩賜上野動物園	東京都	3,479,990	70.1%
名古屋市東山動植物園	愛知県	2,340,989	92.1%
天王寺動物園	大阪府	1,485,780	88.7%
旭川市旭山動物園	北海道	1,391,428	101.3%
東武動物公園	埼玉県	1,063,394	88.0%

【水族館】 大規模なエリア新設・リニューアルも少なく、上位施設は軒並みマイナスに

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
沖縄美ら海水族館	沖縄県	3,320,018	89.3%
海遊館	大阪府	2,630,000	94.9%
名古屋港水族館	愛知県	2,001,243	95.1%
マクセル アクアパーク品川	東京都	1,528,000	89.6%
サンシャイン水族館	東京都	1,470,000	85.0%

【ミュージアム】 特別展好評の東京国立博物館が最大の伸びで第2位に上昇

施設名	所在地	入場者数(人)	前年度比
国立科学博物館	東京都	2,736,070	102.6%
東京国立博物館	東京都	2,588,632	120.8%
金沢21世紀美術館	石川県	2,334,589	88.6%
国立新美術館	東京都	1,846,994	70.7%
広島平和記念資料館	広島県	1,758,746	115.5%

※「国立科学博物館」は上野本館、筑波実験植物園、附属自然教育園の合計

©総合ユニコム 2020

『月刊レジャー産業資料』9月号(No.648)

2020年9月1日発行
A4判／縦型／130頁／定価 6,300円＋税

【特集】

レジャー施設 集客ランキング2020

業種別・主要有料施設の年間入場者数トップ10



【レジャー施設 集客ランキング2020】

年間入場者数トップ10をランキングで掲載(最新期～5年間)

- テーマパーク／遊園地／動物園／水族館／ミュージアム

【CASESTUDY | 地域で生きる注目施設】

- ムーミンバレーパーク／ツインリンクもてぎ／サントピアワールド／大牟田市動物園

【INTERVIEW | 新規参入企業の戦略】

- 後藤 新氏[群馬サファリ・ワールド(株) 代表取締役副社長／(株)ユニマツプレシャス 取締役]
- 梅澤伸也氏[(株)パーク・コーポレーション parkERs ブランドマネージャー]
- 長田 昇氏[同 parkER オペレーション室マネージャー／茨城県フラワーパーク統括マネージャー]

【TOPIC】

- としまえん跡地に 2023 年前半、「ハリー・ポッター」のスタジオツアー施設が開業

ホームページで詳細な編集内容と業界動向レポート(一部)がご覧いただけます。

<https://www.sogo-unicom.co.jp/leisure>

【会社概要】

社名： 総合ユニコム株式会社

所在地： 〒104-0031 東京都中央区京橋 2-10-2 め利彦ビル南館

設立： 1975年1月28日

代表者： 代表取締役社長 鈴木 文男

URL： <https://www.sogo-unicom.co.jp>

事業内容： ●経営情報誌の出版「月刊レジャー産業資料」「月刊プロパティマネジメント」「月刊フューネラルビジネス」「月刊シニアビジネスマーケット」ほか

●各種年鑑の出版(レジャーランド&レクパーク総覧、パチンコ産業年鑑)

●経営資料集・単行本の出版

●経営・開発セミナー、フォーラムの企画・開催

●企画・開発・運営のための調査・コンサルティング

●広告・セールスプロモーション・マーケティング

【本件に関するお問い合わせ先】

総合ユニコム株式会社 『月刊レジャー産業資料』編集部 Tel.03-3563-0039